

## 2 章 1 節 使える【ワークシート 2-1-1】

1. 「つかむ」で各自が挙げた、小学校、中学校、高校で受けてきた情報活用能力の育成が含まれていた授業について、情報活用能力の資質・能力の三つの柱に分類してみよう。

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能</li> <li>・ 情報と情報技術を活用して問題を発見・解決するための方法についての理解</li> <li>・ 情報社会の進展とそれが社会に果たす役割と及ぼす影響についての理解</li> <li>・ 情報に関する法・制度やマナーの意義と情報社会において個人が果たす役割や責任についての理解</li> </ul>
思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉える力</li> <li>・ 問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力</li> <li>・ 複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだしたり、自分の考えを深めたりする力</li> </ul>
学びに向かう力・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報を多面的・多角に吟味しその価値を見極めていこうとする態度</li> <li>・ 自らの情報活用を振り返り、評価し改善しようとする態度</li> <li>・ 情報モラルや情報に対する責任について考え行動しようとする態度</li> <li>・ 情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度</li> </ul>

2. 1.の分類結果をみて、以下のポイントを参考にしながら気づいたことをまとめよう。

(注目するポイント)

- ・ 三つの柱のどこに多く分類されたか、少ないところはどこか
- ・ 挙げられた事例について、教科や学年などの偏りはあるか
- ・ 同じ柱に分類されたものに共通する特徴はあるだろうか
- ・ 分類が難しかったものに共通する特徴はなんだろうか
- ・ その他気づいたこと

学びに向かう人間性など

知識・技能

思考力・判断力・表現力など